

美幌小学校のかしわの木



美幌小学校の校庭周辺には、町文化財に指定された「かしわの木」の巨木が数本あります。その中には推定樹齢が、約200数十年のものがあり、江戸時代末期～現在の時代の移り変わり、そして、美幌小学校を卒業した多くの児童を見守ってきました。

今秋、専門の樹木医さんをお願いして、所々傷みが生じたこのかしわの木（地上部）の“治療”を行いました。枝が枯死した部分は、大風で落下する危険があるため切断し、切断面に防腐薬を塗る処理を行いました。

人間は体に傷ができると、自己治癒力が働いて、しばらくすると、傷口を覆うように“かさぶた”ができ、傷が治っていきますが、木も全く同じで、切除して切り開いた傷口は、やがて木の組織が傷口の表面を覆い始め、傷口がふさがっていきます。今回の治療では、病気になる腐りかけたような部分は、いったん病変部を切除し、傷口に防腐薬やパテを塗ることで、時間とともに木の組織が、うまく傷口をふさいでくれるよう処理していただきました。

現在、校庭に残るかしわの巨木は、かつて、周辺がまだ原野だった頃、自然の風雪に耐え、他の木々との競争に打ち勝ちながら生き残ることで、初めて巨木となることができた証といえます。

このかしわの木に触れてみると、たくましく生きてきた生命力を、感じる事ができるでしょう。

行事予定

- 企画展「寄贈美術資料展②」 12月11日～1月22日
- プチ工房「平編みプレスレット」 12月8日・15日
- モノ作り講座「消しゴムはんこを作ろう」
12月3日・10日
- モノ作り講座「キャンドルを作ろう」
12月23日・24日

※「プチ工房」、「モノ作り講座」の詳細については、「今月のお知らせ」をご覧ください。

休館日：12月5日、12日、19日、26日、30日、31日

寄附

次の方から町に寄附をいただきました。ありがとうございます。

■松緑神道大和山美幌支部（永澤則次支部長）様より、美幌町のために役立ててくださいとチャリティーバザーの収益金30万円

■美幌町農業協同組合（清野政彦代表理事組合長）様より、JAびほろ収穫感謝祭開催にあたり、学校給食用に使用くださいと男爵いも200kg・玉ねぎ200kg・人参60kg

■網走川土地改良区（岡田大実理事長）様より、保育園の餅つきに活用してくださいと田んぼの学校で収穫された餅米（きたゆき）20kg

■社団法人網走地方法人会美幌支部（長岡敬幸支部長）様より、同法人会で取り組んでいる社会貢献事業の一環として、図書館の蔵書充実に役立ててくださいと20万円

■高林美恵子様（町内在住）より、交通安全啓発に役立ててくださいとシジミ貝に和紙を貼ったマスコット200個（今回で35回目、合計8,080個）

**「広報びほろ」を
お届けします
出稼ぎ予定の方対象**

本州方面に長期にわたって出稼ぎに出られる方が、仕事先でも町の情報入手できるよう「広報びほろ」を出稼ぎ先にお届けします。

ご希望の方は広報担当（内線218）までご連絡ください。※送付は出稼ぎ期間中に限らせていただきます。

人のうごき

平成23年10月末現在

人	□	21,533人（-8）
男		10,430人（-7）
女		11,103人（-1）
世帯数		9,778世帯（+10）

※（ ）は前月末との比較